



## オーストラリアの森林火災が放映されていました

オーストラリアのカンガルー島の森林火災について先日テレビで放映されていましたが、想像を超えるものでした。こちらの国では、季節によって空気の乾燥等から森林火災が起きやすい時期があることは話に聞いていましたが、島のあちこちで同時多発的に発生し、消火が追いつかない状態であることと現在島の3分の1が火災の被害に遭っていることに驚きました。出火原因としては人工的なものも考えられるとのことですが、気候の変動(異常気象)が一番の原因ではないかと言われていました。異常気象がもたらす大気や地面の乾燥化、高温化、その他落雷等により火災が発生するのだそうです。この大規模な森林火災は、島に生息している野生動物にも深刻な問題を与えており、コアラやカンガルー、ハリモグラなどが島から絶滅するのではないかとされていました。テレビでは、手足にやけどを負ったコアラを保護し、食べ物を与えている様子が映っていましたが、過剰に人の手が加わりすぎると森にかえり自分で食べ物をさがすことができず人間を頼って道路に出てきたりすることから車と接触し、死に至ることもあるそうです。私たちの周りでも異常気象が原因として考えられる自然災害等が続いていますが、他の国では、生物が絶滅に追い込まれるような深刻な問題が発生していることを改めて考えさせられました。



## 3年生、校外学習で南三陸消防署にでかけました

私は、3年生の子どもたちが消防署に出かけて少し経ってから追いかけるような形になりましたが、消防署の入り口に入ったら、3年生の子どもたちの靴がしっかりと揃えられており、消防署の方々からしっかりと学ぼうとする意欲がしっかりと伝わってきました。消防署内の見学では、南三陸町内に設置されているカメラに映し出された地域の様子や消防署内にある隊員用の食堂や仮眠室などを見せていただきました。いざというときのために消防署の方々がどのような備えを日頃から行っているのかを目で見ることができました。

